

体育科学習指導案

令和○年○月○日 第○校時

○○小学校 ○年 ○組 ○○名

指導者 ○○ ○○

1 単元名 (例) 健康な生活、病気の予防 等

2 単元について

(1) 教材観 ※学習指導要領の教科等目標や学年の目標、年間指導計画等との関連 など

(2) 児童観 ※児童の学習経験や実態、予想される児童の学習活動 など

(3) 指導観 ※教材観や児童観を踏まえた上での指導のポイントや工夫 など

3 単元の目標 ※単元の目標は「～することができるようにする。」の文末表現で記述する。

(1) 【知識(知識及び技能の場合もある)】

(2) 【思考力、判断力、表現力等】

(3) 【学びに向かう力、人間性等】

4 単元の評価規準 ※評価規準の項目数は、必ずしもこのとおりではない。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①	①	①
②	②	
③		
④ 【知識について】 ※文末は「～について、言ったり書いたりしている。」 【技能について】 ※文末は「～できる。」	※文末「～している」 「見付けている。」 「選んでいる。」 「考えている」 「伝えている」など	※文末「～しようとしている」

5 指導と評価の計画(4時間) ※時間数、学習活動等に応じて、枠を加工して作成する。

時間	ねらい・主な学習活動	知	思	態	評価方法
1	【ねらい】 ○ 1 2 3 4	①	①		観察 カード
2	【ねらい】 ○ 1 2 3 4	②			カード
3	【ねらい】 ○ 1 2 3 4	③	②		カード
4	【ねらい】 ○ 1 2 3 4	④		①	観察 カード

※「主体的に取り組む態度」については、単元全体で評価していくため破線で示している。

6 本時（ / 時）

(1) 目標 ※本時の具体的目標を書く。文末は「～できる。」

「単元の目標」「学習活動における具体の評価規準」との整合性を図る。

(2) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点	学習活動における 具体の評価規準	評価方法
1	※児童の活動 「～する。」等	○ ※教師が特に配慮する点や 手立てについて記入する。 ※資料・教具などの活用に関	○※「おおむね満足でき る」状況(B)を国立教 育政策研究所参考資 料「内容のまとまりご との評価規準(例)」か ら導き出し、具体的に 記述する。 ※「本時の目標」「単 元の評価規準」との整 合性を図る。	観察 振り返り カード
2		○ する注意点などを記入する。 「～伝える。」 「～支援する。」		
3		○ 「～称賛する。」等		
4		○		
5		○		

(3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と 判断される状況	※「おおむね満足できる」状況(B)を実現した児童が、更に質的な高まりや深まり をもっている姿(A)を具体的に想定して記述する。
「おおむね満足できる」 状況を実現させるための 具体的な指導	※指導の手立てを、具体的に想定して記述する。